

「令和3年度公社茶山台団地住戸改善事業 事業提案競技」の選定結果について

1. 趣 旨

本事業は、公社と堺市が連携して人口減少や高齢化が進む泉北ニュータウン地域に子育て世帯や若年夫婦などの若年層を誘引することを目的に、民間事業者のノウハウを活用した住戸リノベーションを茶山台団地（堺市南区）において平成27年度より実施しております。

茶山台団地が位置する泉北ニュータウンは、公園や緑道が計画的に整備されており、緑豊かな環境が魅力のひとつです。また、「仕事と暮らし」や「自然と暮らし」がとなりあわせなどの暮らし像を「泉北スタイルの家」として提案しており、郊外型団地の特性を活かしたゆとりあるくらしの実現が可能です。

今年度は、「茶山台団地で_____をみつける」というテーマで提案を求めました。本事業の主旨を踏まえ、応募者自身で_____にあたるテーマを定め、新しいライフスタイルの提案を求め、このたび最優秀作品を選定しました。

2. 業 務 名 称 令和3年度公社茶山台団地住戸改善事業

3. 競技実施主体 大阪府住宅供給公社

4. 募 集 方 法 事業提案競技

5. 所 在 地 堺市南区茶山台2丁1番

6. 審 査 令和3年度公社茶山台団地住戸改善事業 事業提案競技 審査委員会

■審査内容

令和3年5月20日、本提案競技の募集要項を公社HPにて公表し、同日から7月7日にかけて事業提案の受付を行ったところ、14者の応募がありました。

しかし、内2者は応募資格条件を満たしていないため、12者が審議の対象となりました。

7月19日に開催しました審査委員会において、審査をした結果、「登録番号14」が最優秀作品に選定されました。

審査委員長	桑野 正孝	大阪府住宅供給公社 常務理事
審査委員	清水 陽子	関西学院大学 建築学部 建築学科 教授
	室崎 千重	奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 准教授
	岡本 康成	堺市 泉北ニューデザイン推進監
	澤村 晋介	大阪府住宅供給公社 常務理事

7. 募集業務 令和3年度公社茶山台団地住戸改善事業

- 業務内容 設計・施工・工事監理（自主監理）一式
- ・ニコイチ：2戸1化リノベーション 2戸
 - ・リノベ 45：1住戸リノベーション 1戸

■提案課題
 テーマ「茶山台団地で_____をみつける」

■最優秀作品 「応募番号 14」

■最優秀作品提案者 株式会社^{さんき}三輝・STUDIO RAKKORA ARCHITECTS共同企業体

■審査結果一覧

	総合点 (100点)	順位
応募番号 1	68.8	3
応募番号 2	67.4	6
応募番号 3	-	-
応募番号 4	-	-
応募番号 5	64.8	8
応募番号 6	68.8	3
応募番号 7	64.2	11
応募番号 8	60.9	12
応募番号 9	73.4	2
応募番号 10	68.2	5
応募番号 11	66.2	7
応募番号 12	64.6	9
応募番号 13	64.4	10
応募番号 14	74.4	1

■ 審査委員会総評

今年度は多数の応募作品があり、団地再生への関心の高さが感じられた。また、テーマを応募者が設定することから、コロナ禍を踏まえ仕事や趣味の空間を設けるプラン、空間を斜めに切り取るプラン、若年や壮年のシェア、シングルマザーと子を想定したプランなど様々なライフスタイルの提案があった。一方で、過去の作品に類似するものや「茶山台団地で〇〇を見つける」という課題に対し、十分な回答がないものも見受けられた。

最優秀作品は「家族の風景を見つける」をテーマとし、住戸内に完全な個室空間をつくらず木製フレームで空間を区切ることで、それぞれの場所で過ごす家族の気配をお互いに感じながら暮らす提案である。緩やかな仕切りと全体を通して生活のイメージが伝わってくる点、家族のコミュニケーションが促される点、通風等の快適性にも配慮されている点などを評価した。

8. その他

今回の提案競技は事業提案競技方式のため、最優秀作品については設計業務の段階で、計画を一部変更する場合があります。

本事業提案競技に申込み並びに応募いただいた事業者の皆様には改めて御礼申し上げます。

以上